

チュチェ思想の独創性と生命力

インドネシア・チュチェ研究会会長
リスティヤント

まず、わたしは朝鮮民主主義人民共和国創建 75 周年に際して行われるチュチェ思想国際セミナーに招請してくれたことに対し、心から感謝の意を表します。

参加者のみなさん！

われわれが思想についていうならば、世界史上には多くの思想が出現しています。の中で一部だけが展開され、残りの思潮は死滅したり、人々の記憶の中で消えたりしました。それはまさにそれらの思想が生命力がなかったからです。そうした思潮は人類の歴史的、社会的、文化的進歩に何の寄与もしませんでした。

しかし、金日成主席が創始し、朝鮮民主主義人民共和国に全面的に具現されたチュチェ思想はその偉大な生命力によって永遠であるのです。

金日成主席と金正日総書記は朝鮮民主主義人民共和国を指導する過程に提起されるすべての問題を国の具体的実状と現代の歴史的条件を踏まえて創造的に解決することにより、チュチェ思想の偉大な独創性と生命力を実証しました。

金日成主席が創始したチュチェ思想は、人間があらゆるものの主人であり、すべてを決定するという哲学的原理に基づいています。

自主性と創造性、意識性をもっていることにより、人間は自然と世界を改造する活動をすることができるのです。

人間は自己の運命を切り拓くために世界を改造しようと思い、またそうする力をもっています。

チュチェ思想は人民大衆が主人としての態度をもって自主的立場と創造的立場を堅持すべきであり、自主性のために闘争し、自主性を擁護しなければならないと示しています。

世界には多くの人々が生きており、彼らはみな自己の運命を決定できる能力と権利をもっています。また、彼らは自力で自己の運命を開拓しうる創造的能力をもっています。

人々の民族的誇りはそれが正しい指導思想に基づく時にのみ真のものとなることができます。

人種主義と支配主義のような思想は人々の間に不信をつくりだし、優越感と他人にたいする傲慢さと軽蔑感をもたせることにより、対立を助長させます。

チュチェ思想はいかなる形態の従属にも反対し、人々の自主性を擁護し、あらゆる形態の民族的抑圧と不平等を排撃します。

こうした意味でチュチェ思想は各民族の自主性を保証するとともに民族間の親善と協力を保証してくれる国際主義思想です。

私は社会主義建設でチュチェ思想の旗のもとに数十年間、自己の自主性と創造物を固守してきた朝鮮民主主義人民共和国の人民に全的な支持と連帯を送ります。

私を招請してくれたチュチェ思想に関する国際セミナーの組織委員会に再度心からの謝意を表し、朝鮮民主主義人民共和国の人民に連帯と支持を送る次第です。

ありがとうございました。